

平成29年10月10日

統合準備会会長 矢野 直明 様

施設整備部会部長 佐藤 千明

富岡小学校・馬來田小学校統合準備会施設整備部会 意見報告

施設整備部会が出された意見につきまして、下記のとおり報告いたします。

記

1. 部会の開催について

部会は、平成29年8月9日（水）に実施した。

2. 委員より出された意見等について

(1) 引越しに関連して

学校備品（生徒及び教員の机、イス、ロッカー等）を除き、富岡小学校には、初代校長の寿蔵碑・学校創立百十周年記念の関係碑が三基・精密日時計などがある。また、卒業記念樹のキンモクセイ、鎌足桜保存会から寄贈された鎌足桜、小学3年生児童が不慮の死を迎えた際に作られた観察池「みさおの池」などがあるが、これらは学校に古くからある思い出の品であるので、跡地利用の関係もあるが、出来れば現地に残していただきたい。

(2) 学校歴史の継承について

永久保存を行うべきである沿革誌4冊、卒業生台帳5冊。他にも指導要録35冊、成績一覧表12冊、その他児童の出場した大会のトロフィー、賞状等がある。

これは、富岡小学校が歩んできた概ね150年の歴史の財産であるので、この継承、保存については、然るべき場所に亡失の無いよう保存いただきたい。

また、特に校旗については、大変思い出深い品であるので保存には十分気を使っていたきたい。

(3) 閉校関係式典について

学校、PTA、卒業生、地区で実行委員会を組織し、閉校記念誌を作成するとともに、閉校式を実施することが決定した。

当然のことながら、これらについては、経費がかかるため、市からの経費負担について、配慮いただけるようお願いする。

なお、統合後の学校の名称によっては、馬來田小学校の閉校式を行う必要が考えられる

ので考慮が必要であるとの意見があった。

(4) 跡地の利用について

市から説明のあったサウンディング調査については、実施について了解した。

なお調査実施について、オープンで行うとともに、現地説明会が行われるのであれば、施設整備部会のメンバーが立ち会えるようにすることを要望する。

調査結果について出来るだけ、地元が活性化できる跡地利用の決定をお願いする。

また、次のとおり意見が出された。

- 地域の人だけでなく、広く人が集まれるような複合施設が良いと思う。
- 出来れば、富岡小学校の形をそのまま残していただきたい。
- 高齢化が深刻であるので、包括支援センターの建設、保育園・駐車場が狭い公民館・郵便局の移転、地元の人が活用している野球場、グランドゴルフの利用が出来れば良い。

以 上